

研究機関：広島大学

| | |
|-------------|---|
| 研究課題名 | 呼吸不全患者における BAL を含めた診断プロトコルの有用 |
| 研究責任者名 | 広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬伸朗 |
| 研究期間 | 承認後～2022年9月30日 |
| 対象者 | 2010年1月1日～2022年3月31日の間に、広島大学病院救命センター・集中治療室に入室され、呼吸不全を発症した18歳以上もしくは成人の患者さん。 |
| 意義・目的 | 集中治療室入室中に呼吸不全を発症された患者さんについては、治療薬の選択やその結果についてなどの見識が不足しております。今回、該当患者さんにおける発症率・治療法・生命予後などを評価することで、今後の適切な治療方針を確立するため、この研究を計画しました。 |
| 方法 | 本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、性別、血液検査、治療内容、入院日数、生命予後などです。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません） |
| 共同研究機関 | ありません |
| 試料・情報の管理責任者 | 広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 助教 京 道人 |
| 個人情報保護について | 調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。 |
| 問合せ・苦情等の窓口 | 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel：082-257-5456 広島大学病院高度救命救急センター 医師 京 道人 |